

《わくわくチャレンジ 一特別活動部一》

10月22日の土曜授業の日に、「わくわくチャレンジ」を行いました。

各たてわり班の6年生が中心となって、意見を出し合い、ゲームの内容を決めました。準備の際は、手順を上級生が下級生に教えながら、時間内に手際よく終わらせることができました。下級生に優しく声をかける上級生がとても頼もしく見えました。

当日は、前半と後半に分かれ、店番とお店まわりを交代で行いました。店番の人は、受付や、ルール説明、宣伝などの役割を行いました。「お客さん早く来ないかな。」「いっぱいお客さんが来るように宣伝して来ます！」など、自分の役割に責任をもって一生懸命頑張る姿があちらこちらで見られました。お店まわりも、たてわり班でまわります。班全員がゲームにチャレンジし、その合計タイムや結果が班の結果になります。「6年生頑張って!」「大丈夫だよ!」と、班のみんなで声をかけ合って、高記録を目指して奮闘しました。上級生が下級生の面倒を見ながら活動する様子が微笑ましいものでした。

限られた時間の中で、準備から片付けまで、上級生と下級生が協力し合って、「わくわくチャレンジ」を作り上げることができました。週明けの全校朝会では、中心となって引っ張ってくれた6年生に、1～5年生がお礼を言いました。

多くの保護者の方、地域の方にも参加していただき、ありがとうございました。

ゲームのルール説明も、
自分たちで考えました。



班全員で応援し
合って、高記録を
目指しました。



自分たちで作った看
板を持ちながら、宣
伝をしてまわりました。



大人も子供も大盛り上がりでした。